

船橋市教育委員会会議 1月定例会会議録

1. 日 時 平成21年1月22日(木)
開 会 午後4時00分
閉 会 午後4時45分
2. 場 所 教育委員室
3. 出席委員 委 員 長 篠 田 好 造
委員長職務代理者 山 本 雅 章
委 員 中 原 美 恵
委 員 石 坂 展 代
教 育 長 石 毛 成 昌
4. 出席職員 教育次長 村 瀬 光 生
管理部長 松 本 清
学校教育部長 松 本 文 化
生涯学習部長 中 台 雅 幸
管理部参事兼総務課長 高 橋 忠 彦
学校教育部参事兼学務課長 阿 部 裕
学校教育部参事兼保健体育課長 清 水 龍 夫
生涯学習部参事兼社会教育課長 山 田 清
生涯学習部参事兼中央公民館長 須 藤 元 夫
財務課長 武 藤 三 恵 子
施設課長 千々和 祐 司
文化課長 狩 野 桂 一 郎
青少年課長 大 野 栄 一
生涯スポーツ課長 石 井 誠
指導課主幹兼課長補佐 衣 鳩 正 昭

5. 議 題

第1 前回会議録の承認

第2 報告事項

- (1) 船橋市教育振興ビジョン及び船橋市教育振興基本計画策定委員会の審議経過について
- (2) 平成21年船橋市成人式の実施報告について
- (3) 第23回ふなばし生涯学習フェアについて
- (4) 第21回船橋市文学賞の結果報告について
- (5) ふなばし音楽フェスティバル2009について
- (6) 取掛西貝塚(5)発掘調査の中間報告について
- (7) 市民文化ホール自主事業「BAND STAND FUNABASHI 2009」について

- (8) 「珠玉のピアノ三重奏～名曲の調べ～」について
- (9) 「総合型地域スポーツクラブ育成推進フォーラム in ふなばし」の実施報告について
- (10) 第53回成人の日記念船橋市民駅伝競走大会の実施報告について
- (11) 第27回船橋市小学生・女子駅伝競走大会について
- (12) その他

6. 議事の内容

【委員長】

それでは、ただいまから教育委員会会議1月定例会を開会いたします。

初めに、1月17日付をもって教育委員に就任されました石坂展代委員にごあいさつをお願いいたします。よろしくお願いいたします。

【石坂委員】

こんにちは。1月17日付で教育委員をお受けいたしました石坂展代と申します。船橋市PTA連合会の役員をしておりましたつながりでお話をいただきお受けすることとなりました。

子供たちのために何か学校の手伝いをしようと思ひまして、平成12年度から平成18年度まで7年間、葛飾小学校のPTA役員をいたしました。その間、家庭と学校と地域が手を携えていくことの大切さをすごく勉強させていただきまして、大変貴重な時間を持つことができました。つきましては、この経験を生かして、保護者の立場から参加させていただきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。(拍手)

【委員長】

それでは、会議録の承認についてお諮りいたします。

12月18日に開催いたしました教育委員会会議12月定例会の会議録をコピーしてお手元にお配りしておりますが、よろしければ承認したいと思います。ご異議ございませんでしょうか。

【各委員】

異議なし。

【委員長】

異議なしと認めますので、当該会議録について承認いたします。

それでは議事に入ります。

初めに、報告事項(1)について、総務課、報告願います。

【総務課長】

総務課からは、船橋市教育振興ビジョン及び船橋市教育振興基本計画策定委員会の審議経過について、前回のご報告以降についてご報告いたします。

資料の1ページをお開きください。

これまでの本市の教育の状況について、各種データや庁内プロジェクト委員からの報告並びに専門委員の報告等をもとに、策定委員会及び専門部会で討論し、船橋市の教育の現状認識を深めてまいりました。今後は具体的な施策や事業の計画について審議しながら、答申書として取りまとめていく段階に進んでいきます。

続きまして、各策定委員会ごとの報告をさせていただきます。

第5回の策定委員会が、平成20年12月24日の水曜日に行われました。各専門部会における審議状況の報告に引き続き、策定委員が学校に出向き、直接状況を把握する活動の報告がありました。

また、教職員や保護者などを対象とした意見募集の結果について、集計ができた部分についての報告を事務局から行いました。本日の定例会資料の3ページから25ページに教職員へのアンケート、PTAへのアンケート、学校評議員会での意見、また1,000か所ミニ集会での意見等を掲載しておりますので、後ほどご覧いただければと思います。

次に、本市が今後10年間を通して目指すべき教育の姿である教育目標について審議されました。前回、これまでの目標を根底から変える必要はないが、教育基本法や関係諸法の改正と学習指導要領の改訂の趣旨などを踏まえて、修正していく必要があるだろうという方向の議論があり、策定委員それぞれが提案したものをもとに、次回以降、再度協議・議論することとなりました。今月の13日に第6回の策定委員会が開催されました。

教育目標については、策定委員からのご提案を分析し、今後専門部会においても練り上げていくことになりました。

次に、各答申文の構成について審議されました。大きく3部構成とすること、この答申を受けて教育委員会が発表する教育振興ビジョン及び教育振興基本計画は、よりわかりやすく、市民へのアピール性の高いものへと工夫することなどが話し合われました。

教育目標に基づき、そこに掲げてございます8つの基本方針を設定し、それぞれに各施設及び事業を位置づけたものを作成することとしました。

今後、各専門部会におきまして、施策及び事業計画について、庁内プロジェクトからの提案をもとに審議を深めてまいる予定でございます。

なお、本日午後2時20分から第3専門部会が開催されました。中原委員、石坂委員にもご参加いただきまして、「教育的支援の充実方策」や「市民の期待に応える教育体制の実現方策」、また「魅力ある市立高等学校への改革」などについて審議をいただいたところです。ありがとうございました。

以上、報告をいたします。

【委員長】

ただいま報告がありましたが、何かご意見、ご質問はございますでしょうか。

【委員】

先ほど第3部会に出させていただきまして、市立船橋高校をどうしていくかとか、今まで幼児期の教育施策は限られていたけれども、それをどう充実させていくかというところで、ビジョンとしては皆が共有できるけれども、新しい領域で、財政的なことがありますので、すぐ実現させることは困難であるという現実もあるということですね。そのような状況の下で、5年、10年の計画をよいものとして立てていくというのは、なかなか能力の必要なことだと思いつつ伺っておりました。時々議論も聞かせていただきながら、私たちの方向も定めていけたらと思っております。

とてもタイトなスケジュールで、事務局がとても大変そうだったので、どうぞそこもうまく工夫しながら乗り切っていただければと思います。

以上です。

【委員長】

ほかに、何かございますか。

【委員】

意見募集結果の速報版を読ませていただきましたが、本当に具体的で、良い意見が述べられているという気がいたしました。

ここにある基本方針は非常に抽象的ですし、もう当たり前のことというか、どこでも考えつくようなことではないかという気がするわけですが、こうしたアンケートの結果を活かして、具体的に推進していくのは、まだ先になりますか。

【総務課長】

委員おっしゃるとおり、現時点では基本的な指針、また基本目標を掲げたところで、これから財政的な面も配慮しながら、具体的な事業に落とし込んでいく作業を進めてまいります。したがって、今後は現実に合わせた具体的な事業を検討していくことになろうかと思います。

【委員】

資料1ページの中ほどに「キーワード等を分析した資料を作成し」とありますが、何かキーワードは挙がっているのでしょうか。

【教育次長】

キーワードといたしますか、中心となる推進目標を検討する中で、今回、あくまで国の教育振興基本計画を参酌してつくるという趣旨がございますので、国が示しているような改革のキーワードなども参考にしながら、それを本市の現状に合わせた形で文言の検討をさせていただきたいと思っております。

そこに推進目標の前段となる8つの基本方針を記載いたしましたでしたが、その文言も各部会で点検して、表現が不適切なものは直し、あるいは施策体系の中で考えて、修正を加えていきたいと考えております。今後、教育委員会の各課が具体的な改善案をまとめて提案しますので、現時点では仮どめのようなもののご理解いただければと思っております。

【委員】

まだ総論の段階ということですね。

【教育次長】

はい。各保護者の意見等も逐次事務局から提案していこうと考えているところでございます。

【委員】

本日の第3部会では「教育的支援の充実」について議論していましたが、内容的には義務教育における通常学級の教育を除いた部分について議論していたような印象がありまして、全体のバランスからして、それを「教育的支援」と定義してしまうことに、矛盾があるように思いました。「教育的支援」の指すところが定義的に少し大き過ぎるのかもしれないですね。その辺も検討いただけたらと思いました。

【教育次長】

今ご指摘頂いた点につきましても、さまざまな議論がありまして、多様な教育支援のあり方、特に特別支援教育に関するもの、また外国人教育や帰国子女教育、さらに経済的な支援のことも含めたいということから、そうした文言になっているわけですが、今後推進目標が定まった段階で、この文言の表現を少し工夫させていただきたいと思っております。

【委員長】

ほかにご質問等ございますか。

【各委員】

なし。

【委員長】

それでは、続きまして報告事項（２）及び報告事項（３）について、続けて社会教育課、報告願います。

【社会教育課長】

社会教育課からは２点ご報告いたします。

まず初めに、報告事項（２）「平成２１年船橋市成人式の実施報告について」、ご報告いたします。

資料２７ページをご覧ください。委員の皆様には、ご出席いただきありがとうございました。１月１２日の成人の日に市民文化ホールにて例年のとおり、午前と午後の２回に分けて式典等を開催いたしました。今回も成人者が主役の成人式として位置づけまして、当日は成人者を中心とした実行委員の周到な準備のいかにもあり、大きなトラブルもなく、成功裏のうちに終了いたしました。

お手元の資料２７ページに参加者の内訳を記載しております。参加者は、午前の部が１，９５６名、午後の部が１，６１５名、合計３，５７１名でございました。参加率は６３．９４％で、昨年に比べ２．７％程度の減員でございました。午前と午後の「２０歳のアピール」では、ブラスバンドやロックなどの音楽を初めとして、漫才や日本舞踊、よさこいなど、成人者から多彩な発表がございました。会場と舞台が一体となってすばらしい演出ができたと感じております。

また、お隣の中央公民館では「よりみち広場」が開催され、今回初めて開催しました「恩師からのメッセージコーナー」では、中学校の先生から非常にたくさんのメッセージが寄せられ、大変好評のうちに終了いたしました。よりみち広場全体の延べ人数は１，４５５名で、これも例年に比べると非常にたくさんの成人者がコーナーに参加されました。

今回の企画と運営の中心となった「成人式友の会」のメンバーの活躍により、成人式が大変盛り上がり、スムーズな運営につながったと感じております。

成人式につきましては以上でございます。

続きまして、報告事項（３）「第２３回ふなばし生涯学習フェアについて」ご報告いたします。資料の２９ページをご覧ください。

生涯学習フェアは、市民一人一人が楽しく学べる機会を提供し、市民と行政が一体となって生涯学習を進めることを実現することを目的として、毎年行われている行事でございます。市民大学の学びのコーディネーター学科の受講生やＯＢ組織でつくっている生涯学習コーディネーター連絡協議会が中心になって、今回も企画・運営を進めてお

ります。今年度はお手元の資料にごぞますように、2月7日から2月26日までの土曜日・日曜日を中心に全8回の講座を開催いたします。

内容の一部をご紹介しますと、2月14日、薬田台公民館に和泉流の狂言師をお招きして狂言入門を開催いたします。また、2月21日には郷土資料館で「習志野ドイツ捕虜物語」の講演会を開催いたします。この講演内容は、第一次世界大戦のときに日本で捕虜になったドイツ兵と日本人によって、90年前に当時の習志野原で繰り広げられた心温まる交流の歴史を学ぶ講演でございます。その他、合唱発表会や2回のバス研修会など、多彩なプログラムを開催いたしますので、ぜひ委員の皆さんもお時間がありましたらご参加いただければと思っております。

最後に、現在までの応募状況ですが、全事業とも順調に申込みを受け付けている状況でございます。

以上でございます。

【委員長】

ただいま報告がありましたが、何かご意見、ご質問ございますでしょうか。

成人式は非常に良い雰囲気の中で行われて、私が何度か見せていただいた成人式の中で今年の成人式が最も整然と運営されていた気がいたします。「恩師からのメッセージコーナー」については、先生方からのメッセージが全部そろったのでしょうか。

【社会教育課長】

中学校は市内に27校ございまして、各校に協力をお願いをしたところですが、実際には25校の先生方、学校からメッセージをいただきました。2校につきましては諸事情により、メッセージがいただけませんでした。実際に来て「俺のところの学校のメッセージがないよ」という声も幾つか聞いており、子どもたちが楽しみにしておりますので、その辺は来年以降は徹底をしたいと考えております。

【委員長】

私も多くの先生から寄せられたメッセージを読んでいると、成人を迎えられた方は非常に心が温まると思いますが、やはりメッセージをいただけなかった成人者は寂しい気持ちになると思いますね。先生方も異動されたりするので大変でしょうけれども、なんとか来年はすべての学校からメッセージがそろよう努力いただきたいと思います。

何かほかにご意見、ご質問ございますか。

【委員】

成人式では今年も国旗の前で起立したわけですが、ほとんどの方は起立して国歌を歌っていて、船橋市の子どもたちは、やはり随分真面目だと感じました。

【委員】

参加率が64%というのは本市では大きな数字ですね。女性は和服の方が圧倒的に多くて、ご家族の方がきっと気を入れてご準備なさって、若者たちを送り出したのだと感じました。また、お迎えする側も友の会の方たちを中心にして、本当に長い時間かけて進められていたので、終わった後、企画していた人たちが本当にやってよかったという表情で、いい笑顔をしていたのがとても印象的でしたし、それは本当の意味での質の高い教育の機会になっているのではないかと思います。

「着つけコーナー」は昨年より少し人数が増えているようですが、廊下で様子をうかがっていますと、着つけ室で待っていたのでは来ないということで、着つけコーナーの担当の方が、上の談話室に行って、廊下で声をかけて直してあげていたようで、ちょっとした気遣いが皆さんの中で生まれているのがすばらしいと思いました。本当にみんなの力で進められて、いい成人式になっているという印象を受けました。

【委員長】

ほかにございませんか。

【各委員】

なし。

【委員長】

職員の方、裏方で本当にご苦労が多かったことでしょうか。本当にお疲れさまでした。それでは、続きまして報告事項（４）、報告事項（５）及び報告事項（６）について、続けて文化課、報告願います。

【文化課長】

報告事項（４）「第21回船橋市文学賞の結果報告について」、報告いたします。資料の31ページをご覧ください。

小説部門39、児童文学16、詩部門74、短歌部門27、俳句部門74の合計230の応募をいただきました。本年度の特徴として、昨年度より49編もの応募をいただき、昨年は文学賞の該当がない部門もございましたが、本年度は各部門で文学賞の対象が出そろいました。

14歳の中学生から80歳の方まで、幅広い年齢層からご応募いただき、その中でも児童文学で文学賞を受賞された三原さんと、詩の佳作の川瀬さんは中学生にもかかわらず大人の方々にまじって、このようなすばらしい賞を受賞しております。選者の先生方も高く評価し、将来を期待しているところでございます。

以下、受賞作品についてはご覧のとおりでございます。

なお、文学賞の授賞式は3月15日に行いますので、それ以降、作品集を各図書館、公民館で配付いたしますので、ご覧いただけるかと思います。

文学賞につきましては以上でございます。

次に、報告事項(5)「ふなばし音楽フェスティバル2009について」、ご報告いたします。資料の33ページをご覧ください。

毎年冬の恒例となりました「ふなばし音楽フェスティバル」を今年も開催させていただきます。市内の音楽サークルや、全国レベルで活躍をいたします小学校、中学校、高校の音楽クラブなどが一堂に会する千人の音楽祭でございますが、音楽祭のために結成されたゴスペルコーラスグループが今年はオープニングを飾ります。ゴスペルの魅力でございますが、言葉と音楽が一つになり、歌っている全員が一つになれるということでございます。90人が声だけでなく全身で表現をする、力強い歌声をぜひお聞きいただきたいと思っております。

また、公民館を利用いたしまして地域ふれあいコンサートを開催いたします。船橋市出身の音楽家が多数出演し、ジャズやクラシック、タンゴ、邦楽など、さまざまなジャンルの音楽を楽しむことができると思っております。

そして、市民文化ホールで行われます市内社会人によるBIG BAND JAZZ、「BAND STAND FUNABASHI 2009」でございますが、今年の2月の音楽祭の月間に色を添えて、町中が音楽いっぱいになるかと思います。ぜひ機会をとらえましてご覧ください。

次に、資料35ページをご覧ください。報告事項(6)「取掛西貝塚(5)発掘調査中間報告について」、ご報告いたします。

これは既に新聞発表でも周知されておりますが、概要だけ少しお話をさせていただきます。

昨年6月から7月にかけて発掘調査を行ってまいりました飯山満1丁目にごございます取掛西貝塚の出土品についての分析調査の中間報告がまとまり、同貝塚が市内で最古となる縄文早期前半、約1万年前のものであることが判明いたしました。これまで市内で発見されたものには、海神4丁目の飛ノ台貝塚がございますが、これは縄文時代早期後半、約7,000年前のものでございます。今回、取掛西貝塚の最下部から出土したヤマトシジミ等の年代測定で縄文早期前半という結果が出たものでございます。

この年代の貝塚の発見は県内でも3例目でございますが、竪穴住居内から貝層が検出されるという、ほかにはない大きな特徴がございます。また、貝層の下からでございますが、竪穴住居の跡から、何らかの意図を持って配置されたと推定されますイノシシの頭蓋骨10数体が見つかりました。このことは、その当時、獣骨を使った儀式などが行われていたことを示唆するものでございます。このような事例は全国で5例報告されておりますが、今回の発見は日本で最古のものとなっております。

さらに、これまで主に神奈川県東部に出土してまいりました大浦山式土器が、良好な状

態で見つかり、従来から考えられていた年代が明らかに異なるということで、下総台地からの初の出土は不明な部分が多い縄文時代早期の研究上、貴重な発見と言えます。

今回、宅地開発に伴いまして、記録保存という調査手法をとっており、現地は埋められておりますが、今後とも発掘した資料をもとに、引き続き詳細な分析を行ってまいりたいと思います。

以上でございます。

【委員長】

日本で最古ということになるわけですね。もう埋め戻してあるわけですか。

【文化課長】

私どもが実施しているのは、「緊急調査」というもので、土地の再開発をする場合に調べる手法でございますが、民間の土地で権利者がおられますので、そうした面では、現状、保存をかけるというのは大変難しい調査の一つでございます。

【委員長】

他に何かご意見、ご質問等ございますか。

【委員】

非常に基本的な質問ですけれども、ヤマトシジミの同位元素か何かを見て年代を測定したのでしょうか。

【文化課長】

エックス線の炭素分析をしまして、炭素14の原子構造をエックス線解析しますと年代が分かるということでございます。

【委員】

この権威の先生が古いと判断したものが実は新しかったというようなことがよくありますので、ある程度客観的なデータから判断しなければなりません。今回、元素から調べたということですので、あまり覆る可能性はないでしょうね。

【文化課長】

この検査をして調べたところ、一番古いということがわかったわけでございますので、その辺はご了解いただきたいと思います。

【委員長】

結構発見されてから期間が長かったようですね。

【文化課長】

6月、7月ですので、それからやはり佐倉の国立歴史民俗博物館で調査をしてもらいましたので、私どもで直接云々ということではありませんので、時間を要した次第でございます。

【委員長】

ほかに何かございますか。

【各委員】

なし。

【委員長】

続きまして報告事項（7）及び報告事項（8）について、続けて文化ホール、報告願います。

【中央公民館長】

2月、3月に予定しております市民文化ホールの自主事業2本について、ご紹介をさせていただきます。

まず報告事項（7）、2月22日に行われる「BAND STAND FUNABASHI 2009」について、ご報告いたします。先ほど文化課長からの話にもございましたが、この事業は音楽フェスティバルの一環として開催され、今回で15回目を迎えるBIG BAND JAZZの祭典です。出演バンドは、ゲスト出演の方を除きまして、いずれも市内で活動するアマチュアのバンドです。アマチュアのバンドが1,100人のホールで有料の公演を打てるというのは、それほど多くあることではないと思います。こうした催しができるのも船橋の音楽のレベルの高さを示すものだと思います。

次に、報告事項（8）、3月12日に行います「珠玉のピアノ三重奏」は、県民芸術劇場の公演として行うものですが、ハイドン、メンデルスゾーン、ブラームスの有名なピアノ三重奏曲を並べた本格的な室内楽演奏会です。出演者は3人で、その中の平田昌平さんは船橋市の宮本で生まれ、今も住んでいるチェリストです。現在、東京都交響楽団の副首席奏者をしています。今まさに油の乗り切った3人のステージということでございますので、お楽しみいただきたいと思います。

以上、船橋ならではの自主事業と私どもは考えておりますが、2本紹介させていただきました。

【委員長】

ただいま報告がありましたが、何かご意見、ご質問ございますでしょうか。

【各委員】

なし。

【委員長】

それでは、続きまして報告事項（９）、報告事項（１０）及び報告事項（１１）について、続けて生涯スポーツ課、報告願います。

【生涯スポーツ課長】

資料は４３ページでございます。本日お机の上に「総合型地域スポーツクラブ育成推進フォーラム in ふなばし」というものをお配りしております。１月１７日、船橋市民文化ホールで開催し、８５３名の市民が参加され、盛況のうちに終了と自負しております。参考までにこのペーパーの一番下に２０年度の他都市での開催状況を掲載いたしました。本市の参加人数８５３名というのは非常に大きいと思っております。こうしたフォーラムが市の持ち出しゼロで開催できたことは非常に良いことであったと思っております。

特にフォーラム終了後に聴衆の方から、「総合型地域スポーツクラブというのが、何なのか初めてわかった」というご意見がいただけたことが、このフォーラムを開催して非常によかった点であると思っております。

続きまして、報告事項（１０）について報告いたします。１月１１日、成人の日記念駅伝競走大会が好天の中、非常に寒うございましたが行われました。これもペーパーを別刷りにお手元に配布しております。一般の部では、昨年、第１空挺団が市船のＯＢに負けましたが、今回は雪辱ということで第１空挺団が優勝、また高校は市船が８年連続、中学校は御滝中学校が優勝。同校は、昨年旭中学校に負けておりますので、これまた雪辱を果たした結果となりました。御滝中学校の１時間２分５８秒は、新記録でございます。

続きまして、報告事項（１１）についてご報告いたします。資料５５ページをご覧ください。第２７回船橋市小学生・女子駅伝競走大会が２月１４日土曜日、バレンタインデーに開催されます。現在１５０チームがエントリーしております。特に今回は御滝中の調子が良いので、今まで他市のチームに負けておりますけれども、ぜひ頑張っていて、優勝をつかんでもらいたいと思っております。委員の皆様方にもぜひ２月１４日にお越しただいて、応援いただければありがたいと思っております。

以上でございます。

【委員長】

ただいま報告がありました。何かご意見、ご質問ございませんか。

【委員】

こここのところ行事が立て続けに実施されて、いろいろな領域で多くの人にお集まりいただくような会が続いているので、事務局の方々は大変だろうなと思いつつお話を伺いましたが、一つ一つの行事が成功しているようで、とても安心しました。14日のバレンタインデーもいいことがありますように。

【委員長】

あとは事故やけがないように、よろしくお願ひしたいと思ひます。
ほかにご質問、ご意見ございますか。

【各委員】

なし。

【委員長】

それでは、報告事項(12)その他で何か報告したい事項がある方がいらつしやいましたら、ここで報告をお願ひしたいと思ひますが、いかがでしょうか。

【各委員・各職員】

なし。

【委員長】

それでは、本日本日予定いたしておりました議案の審議は終了いたしましたが、他に何かございますでしょうか。

【各委員】

なし。

【委員長】

これで教育委員会会議1月定例会を閉会いたします。どうもありがとうございました。